



奈良県感染症情報

令和7年 第6週(2月3日～2月9日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 1月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.65	(6.06)	↗	↗	↑	→
2	新型コロナウイルス感染症	5.96	(7.15)	→	↗	→	→
3	インフルエンザ	4.49	(7.07)	↓	↓	↓	↓
4	RSウイルス感染症	2.09	(1.59)	↑	↑↑	↑	↓
5	A群溶連菌咽頭炎	1.06	(1.41)	→	↗	↗	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第6週の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は6.65で、前週から増加しています。原因となる病原体は数多くありますが、冬場はウイルス感染によるものが多いです。ノロウイルス、ロタウイルス、サポウイルス等はアルコール消毒の効果が薄いため、感染対策としては手洗いが最も効果的です。調理を行う前、食事の前、トイレに行った後、オムツの交換を行った後等には必ず手を洗いましょう。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2.09で、令和7年第1週から5週連続で増加しており、注意が必要です。主な感染経路は接触感染と飛沫感染です。接触感染対策としては、子どもたちが日常的に触れるおもちゃや手すりなどのこまめな消毒、流水・石鹸による手洗いやアルコール製剤による手指衛生が重要です。また、飛沫感染対策として、鼻汁、咳などの呼吸器症状がある場合はマスクが着用できる年齢の子どもや大人はマスクを使用することが大切です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

インフルエンザA型の流行は無く、B型の陽性例も無い。COVID-19の増加は無い。

RSウイルス感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症と溶連菌感染症が見られる。嘔吐を伴うが軽症な感染性胃腸炎が見れる。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザはやや減少傾向。B型はなかった。

COVID-19は微増のままほぼ横這い。

幼児でhMP肺炎がやや増加、マイコプラズマ、RSは減少。

感染性腸炎は続いて流行。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザの流行は続いているも、減少傾向にある。B型の流行はみられていない。

COVID-19は漸増傾向にある。マイコプラズマ感染は減少してきているが、ヒトメタニューモウイルス感染が増加している。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 7 年 第 6 週 2 月 3 日 ~ 2 月 9 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55 (4.49)	14 (3.43)	14 (1.93)	11 (3.91)	10 (10.50)	6 (4.00)	
新型コロナウイルス感染症	328 (5.96)	52 (3.71)	99 (7.07)	51 (4.64)	98 (9.80)	28 (4.67)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	71 (2.09)	8 (0.89)	15 (1.67)	21 (3.00)	27 (4.50)		
咽頭結膜熱	8 (0.24)	2 (0.22)	1 (0.11)		4 (0.67)	1 (0.33)	
A群溶連菌咽頭炎	36 (1.06)	3 (0.33)	9 (1.00)	6 (0.86)	17 (2.83)	1 (0.33)	
感染性胃腸炎	226 (6.65)	29 (3.22)	80 (8.89)	37 (5.29)	71 (11.83)	9 (3.00)	
水痘	8 (0.24)	1 (0.11)	2 (0.22)	3 (0.43)	1 (0.17)	1 (0.33)	
手足口病	3 (0.09)		1 (0.11)		2 (0.33)		
伝染性紅斑	15 (0.44)	2 (0.22)	12 (1.33)		1 (0.17)		
突発性発しん	9 (0.26)	1 (0.11)	1 (0.11)	1 (0.14)	5 (0.83)	1 (0.33)	
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	1 (0.10)	1 (0.33)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	2 (0.33)			2 (2.00)			
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)				3 (3.00)	1 (1.00)	
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(郡山1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2件(中和2) クロイツフェルト・ヤコブ病1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症2件(郡山2) 梅毒3件(奈良市2、郡山1) 百日咳1件(吉野1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	6	新型コロナウイルス感染症	30
---------	---	--------------	----

❖ 第6週のトピックス ❖

風しんの追加的対策について(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index_00001.html

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

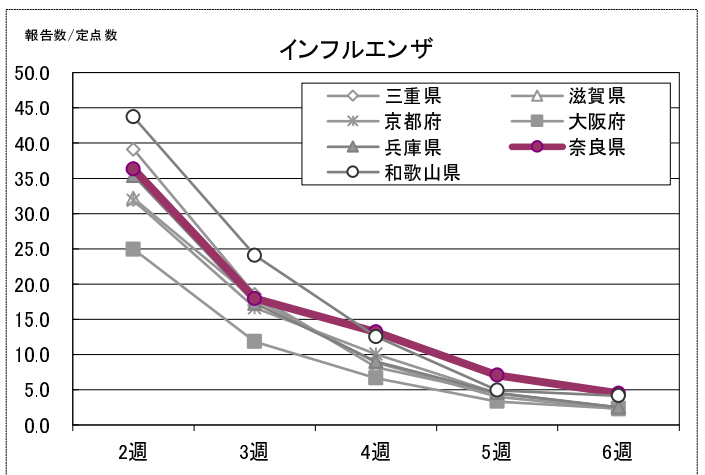
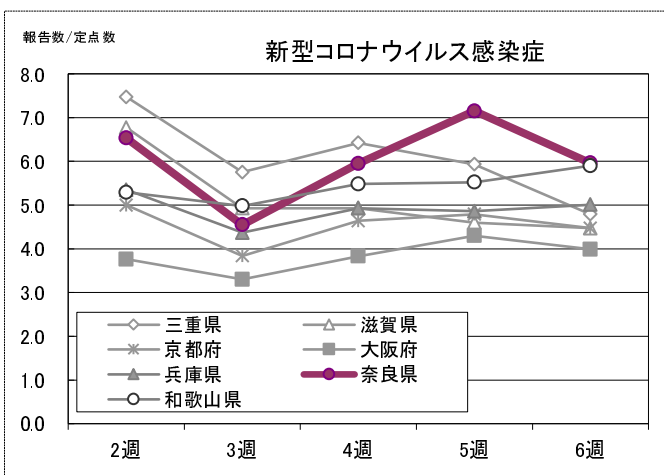
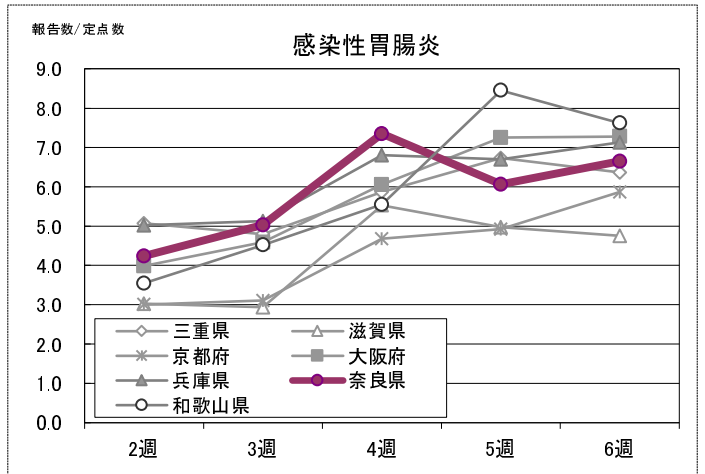
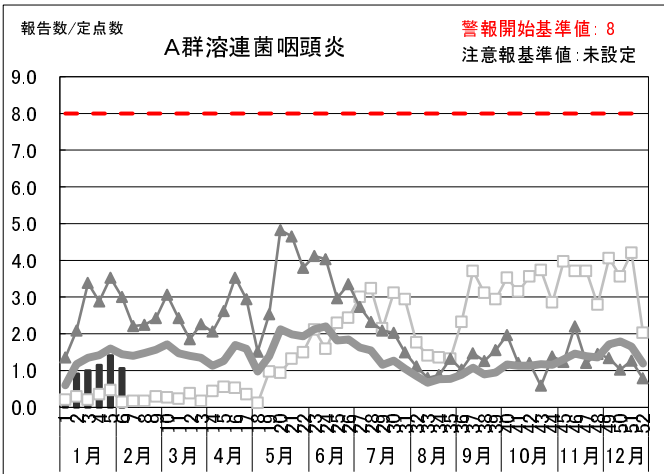
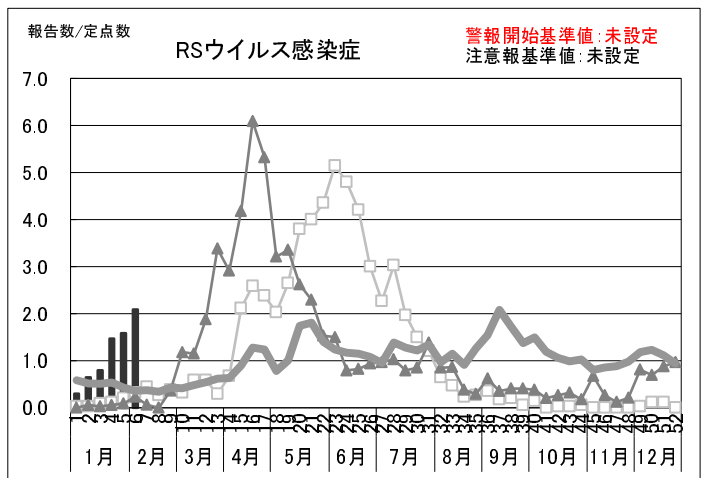
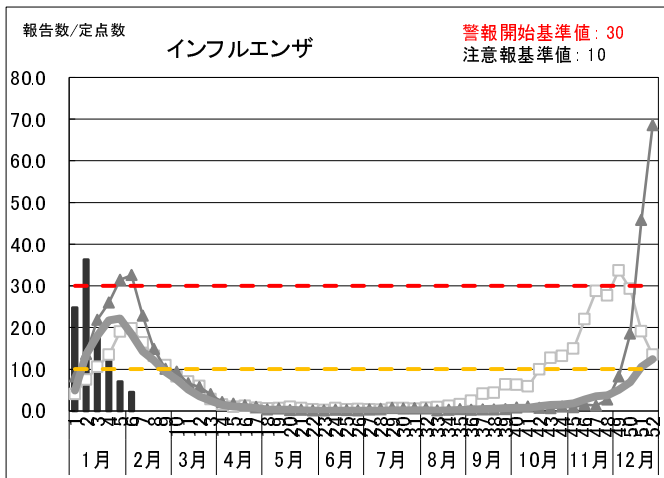
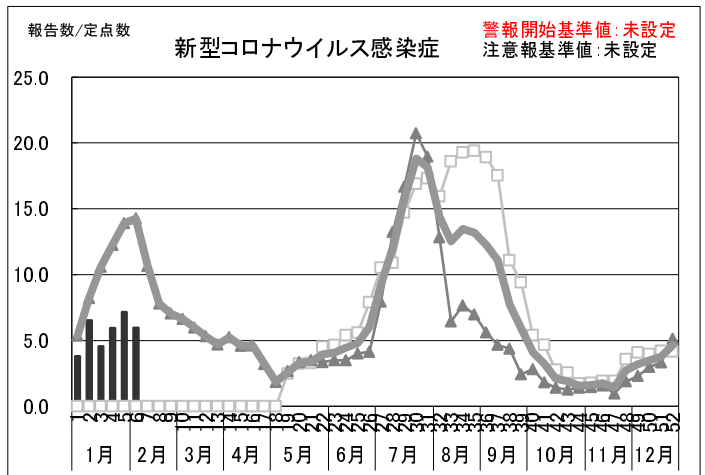
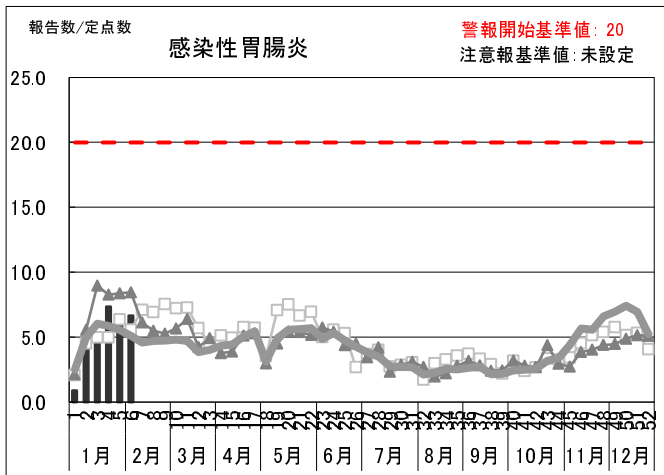
上段:報告数
(下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	1	2	3	6	4	6	7	5	12	10	18	24	11	2	4	5	3	4	2	1	130	2438
	女	1	3	5	5	3	7	9	7	7	7	4	30	6	4	5	6	5	4	4	2	117	2404
新型コロナウイルス感染症	男	2	4	3	1	3	5	2	3	5	4	3	17	7	5	13	9	18	15	9	8	136	828
	女	3	4	4	3	1	3	3	2	5	4	6	21	10	21	12	29	18	21	11	11	192	905
RSウイルス感染症	男	3	7	19	7	3	1															40	119
	女	2		11	9	4	3		1				1									31	108
咽頭結膜熱	男		1		1		1	1														4	17
	女			2										1	1							4	13
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1	4	1	2		3			4									16	93
	女			1	1	2	3	2	1	1		1	6		2							20	97
感染性胃腸炎	男		4	14	15	11	19	5	7	7	3	13	13	7								136	573
	女		3	12	9	8	8	7	1	10	7	6	6	11								90	433
水痘	男			1	1					1			2									5	14
	女									1	2											3	19
手足口病	男			1	1		1															3	8
	女																					5	5
伝染性紅斑	男				1		5	2	1		1	2										7	28
	女							1			2											8	25
突発性発しん	男			2						1												3	14
	女		1	4	1																	6	19
ヘルパンギーナ	男																						1
	女																						1
流行性耳下腺炎	男																						1
	女																						2
急性出血性結膜炎	男																						6
	女																						12
細菌性髄膜炎	男																					2	4
	女																					1	1
無菌性髄膜炎	男																					1	1
	女																					1	1
マイコプラズマ肺炎	男		1		1					1												3	14
	女				1																	1	14
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R7 ▲ R6 □ R5 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 7 年 1 月

	北部			中部		南部	上段：報告数														合計		累計		
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
性器クラミジア感染症	25 (2.27)	4 (1.33)	11 (3.67)		10 (3.33)	...	男							2	4	1		1						9	9
						...	女					3	6	3	2	1			1			1		16	16
性器ヘルペス	5 (0.45)	1 (0.33)	2 (0.67)		2 (0.67)	...	男										2							5	5
						...	女														1	1		1	1
尖圭コンジローマ	3 (0.27)		2 (0.67)		1 (0.33)	...	男					1						1						2	2
						...	女						1											1	1
淋菌感染症	3 (0.27)		3 (1.00)			...	男							1										2	2
						...	女																	1	1
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	31 (5.17)	3 (3.00)	10 (5.00)	11 (11.00)	7 (7.00)		男				1													18	18
							女																	13	13
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4 (0.67)		4 (2.00)				男																	2	2
							女																	2	2
薬剤耐性緑膿菌感染症							男																		
							女																		

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

